



2025年2月14日

各 位

会社名 株式会社オルツ
代表者名 代表取締役社長 米倉千貴
(コード番号：260A 東証グロース)
問合わせ先 取締役CFO 日置友輔
TEL. 03-6455-4677

コーポレートベンチャーキャピタル (CVC) 事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、新たな事業を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨

当社グループは、「個人の記憶の永遠化・意思の再現・個人の価値の最大化により自律社会の実現を加速させるパーソナル人工知能 (P.A.I.)」の開発を目指し、「ラボーロからオペラへ」と「私たちの存在を永遠にする」の2つをミッションに掲げ、創業時より一貫して「P.A.I.」の研究開発を続けています。「P.A.I.」とは、私たち自身の意思をデジタル化し、それをクラウド上に配置してあらゆるデジタル作業をそのクローンにさせることを目的としたAIであり、当社グループは、全ての人が一人ひとりの「P.A.I.」を持つことによって、労働 (Lavoro) から解放され、アーティスティックな営み (Opera) に没頭することができる世界の実現を目指しています。

当社グループはこれまで、AIの対話エンジンの開発から生まれた音声認識テクノロジーを活用した Communication Intelligence 「AI GIJIROKU」を筆頭として、そのほか、PoC (Proof of Concept、概念実証) により様々なビジネス上の課題を切り口としてソリューション展開するプロダクト (「altBRAIN」、「CLONEdev」、「altTalk」など) を開発・提供してまいりましたが、AI領域における技術革新のスピードがますます加速する状況下で、当社グループのミッションを遂行し、当社グループが持続的な成長を遂げるためには、既存の枠にとらわれず、外部の革新的な技術やアイデアを取り込む「オープンイノベーション」が重要であると考えております。

以上の状況を踏まえ、この度、当社グループの既存事業とのシナジー (相乗効果) が期待できるスタートアップへの出資を行うコーポレートベンチャーキャピタル (CVC) 事業を開始いたします。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

当社グループの既存事業とのシナジー (相乗効果) が期待できるスタートアップを対象として、当社からの出資を行います。

出資先との連携による新たな事業展開を模索するとともに、出資先のバリューアップを通じたキャピタルゲインを得たいと考えております。場合によっては、当社によるM&Aも視野に入れた出資を行いたいと考えております。

(2) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

当該事業の開始にあたり、特別な費用の支出は見込んでおりません。

3. 日程

- (1) 取締役会決議日：2025年2月14日
- (2) サービス開始予定日：2025年2月中

4. 今後の見通し

本件事業が、今期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えています。なお、今後事業の大幅な状況変化によって財務的影響が生じる場合には、明らかになった時点で速やかに開示いたします。

以上